



## 西三河日本剣道形大会 白井里奈・里佳組優勝

去る10月9日豊田市運動公園体育館で行われた第4回西三河日本剣道形大会において白井里奈・白井里佳組が小学生5・6年の部で見事優勝されました。また、親子・師弟の部では、浅野元男・浅野修二組が第3位に入賞。他の組も上位に駒を進め、碧南勢の健闘が目立ちました。

今回は白井組・浅野組の練習の秘訣を伺い、来年の一層の飛躍に役立てていただきたいと思います。

### 小学生5・6年の部 優勝 打太刀：白井里奈 仕太刀：白井里佳

#### ○白井里奈

今年の大会では、「勝ちたい」ということをあまり意識していなかったと思います。それよりも、メリハリのついた形にするには、どうしたら良いかを考えて練習しました。練習の中でも、お互いに悪い所を注意し合って練習しました。先生の話をよく聞くのも良いと思います。

#### ○白井里佳

私は、形の大会で勝てたのは、声が出ていたことだと思います。去年は一回戦負けで自分の中では声が出ていなかったと思ったので、今年は技よりも声重視で練習をしました。見た目の強さで、ほとんど決まる形では、やはり声が重要だと思います。

#### ◇白井雅子先生の講評

始めに御指導して下さった先生方に大変感謝しております。ありがとうございました。

今回優勝できたのは、第一に本人達が書いているように、目的意識を持って練習をしたことだと思います。自分はここが悪いからと自覚を持って練習したこと。第二に人の話を良く聞いて練習したこと。先生方が毎回いろいろなポイントについて話をされ、それをよく聞いて練習しました。第三に、練習に休まず参加し、一本一本を集中して大切に練習したこと。ただ数を重ねるだけでなく、集中して稽古をする。その結果が今回の成績だったと思います。

これからもみんなの見本になるようしっかり練習してほしいと思います。

### 親子・師弟の部 第3位 打太刀：浅野元男 仕太刀：浅野修二

#### ○浅野元男

とにかく体に覚えさせることを重視し、8月から2ヶ月間、毎朝2～3回ずつ練習を行いました。毎週の練習で先生方に教えていただいたことを日を空けずに修正していったことが良かったのだと思います。

試合ではどの組も前回よりレベルが高く、より細かな動きの正確さが勝敗を左右するように感じました。

最後になりましたが、先生方にはていねいな御指導を賜り、誠にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

